

2010年11月1日(月) 13:00~

11月2日(火) 17:00

京都大学宇治キャンパス 宇治黄檗プラザ・きはだホール

JR奈良線「黄檗」駅下車徒歩7分または京阪電鉄「黄檗」駅下車徒歩10分

グローバルCOE「物質科学の新基盤構築と次世代育成国際拠点」

第7回

# 有機元素化学セミナー

講演者(敬称略)

11月1日(月) 13:00~17:30

加納 太一(京都大学大学院理学研究科)

瀧辺 耕平(筑波大学大学院数理物質科学研究科)

藤井 孝宜(日本大学生産工学部)

森田 靖(大阪大学大学院理学研究科)

杉安 和憲(物質・材料研究機構)

川島 隆幸(東京大学名誉教授・学習院大学理学部)

17:40~

ピナフチル型アミン有機触媒を用いた高選択的合成手法の開発

炭素-フッ素結合と炭素-水素結合の二重活性化を鍵とする分子変換

トリフルオロメチル基を足掛かりとする有機合成反応の開発

硫黄-窒素三重結合を鍵とする新規配位子の錯形成と機能発現

「synthetic organic-spin chemistry」:

空気中でも安定な炭素中心型中性ラジカルの新展開

導電性高分子分子まわりの空間設計

(特別講演) ホウ素の特性を活用した機能性典型元素化合物の創製

ポスターセッション・懇親会(宇治黄檗プラザ・ハイブリッドスペース)

11月2日(火) 10:00~17:00

高谷 光(京都大学化学研究所)

國信洋一郎(岡山大学大学院自然科学研究科)

久米 晶子(東京大学大学院理学系研究科)

中田 憲男(埼玉大学大学院理工学研究科)

板崎 真澄(大阪市立大学大学院理学研究科)

佐瀬 祥平(東京工業大学大学院理工学研究科)

三浦 智也(京都大学大学院工学研究科)

秋葉 欣哉(広島大学名誉教授・早稲田大学理工学術院)

メタル化ペプチドを用いる金属の組成・配列・空間配置制御

—周期表分子の創製を目指して—

不活性結合の切断を利用する新規有機合成反応の開発

配位組み替え設計による分子構造変換と単電子駆動

シクロオクタン縮環型[OSSO]配位子を活用した

$\alpha$ -オレフィンの精密重合反応

鉄-典型元素結合生成を鍵とする様々な有機合成反応

キャビティ型分子骨格のもつ優れた周縁立体保護能を活用した

S-ニトロソチオール単分子的熱分解

ニッケル触媒を用いる含窒素ヘテロ環化合物の新しい合成法

(特別講演) 典型元素効果と超原子価結合

(Main Group Element Effect and Hypervalent Bond)

参加登録予約申込締切(無料) 10月18日(月)

懇親会 11月1日 18:00~ 一般 3,000円 学生 1,000円

参加登録予約申込方法

1) 氏名(ふりがな)、2) 所属、3) 連絡先: 所在地・電話・FAX・e-mail、4) 懇親会参加希望を明記の上、右記アドレスまでe-mailにてお申し込みください。

参加申込・問合せ先

京都大学化学研究所

時任宣博・笹森貴裕・水畑吉行・吾郷友宏

〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄

Tel: 0774-38-3202 Fax: 0774-38-3209

E-mail: sasamori@boc.kuicr.kyoto-u.ac.jp

